

# 若者が創る、集う、にぎわいまちづくり推進事業

令和5(2023)年度予算:3,980万円

#まちづくり

#若者活躍

#次世代

#起業応援

#経済活性

#人材育成

## 概要

「街に魅力や活気が無い」、「余暇を楽しむ場、働く場が少ない」といった若者による評価を覆し、若者が小田原に愛着を持ってもらうことを目的に、インフルエンサーの発信力を活用した事業やイベント、市内外の企業、起業家との連携事業などのシティプロモーションに取り組みます。

若者世代の流出抑制・流入促進のため、地域内の若者が自ら地域の魅力を探求することや、本市を訪れた人が地域とつながる仕組みを充実させることが最初の一步であると考えているため、以下の3つの事業を柱に事業を実施していきます。



## 若者が“誇れる” 地域資源再発見事業

インフルエンサーと若者が協働で、デジタルマップや動画制作を通じて地域資源の価値を再認識し、情報発信を実施。

他者の目を通した「人気の逆輸入効果」や「良質な体験の循環」により、市への愛着向上と、小田原に住むことを“誇れる”まちを目指します。



## 若者が“惹かれる” 訪れたいまちづくり事業

地域資源再発見事業で結集した地域資源の魅力を発信するイベントを、インフルエンサーらとともに開催。

デジタルマップ、動画事業と連動して継続的なシティプロモーションに繋がります。

城下町ならではの体験型のコンテンツ（和服、甲冑、忍者）を地理的特性と組み合わせ、ここでしか体験できないコンテンツへと昇華。若者が“惹かれる”訪れたいまちを目指します。



## 若者が“つながる” 連携環境整備事業

本市に住み、学び、働く若者と、市内外の企業・起業家との相互の“つながり”を創出します。

こうした“つながり”を創出することで、本市における若者の立ち位置や役割、重要性を再認識。行動するきっかけが生まれます。

ヒト・モノ・コトの活発な交流が生まれることで、“選ばれるまち”としての能力が磨かれます。中長期的な地域経済の好循環や地域活性化の実現を目指します。



## 事業内容